

心のたすきをつなぐ

名前)

)

「ぼくたちもたすきをつないでいる・・・そうか！」
大介は、大きくうなずくと、はずむような足どりで仲間達の方へ走って行った。

大介は、はずむような足どりで仲間たちの方へ走って行きながら、どんなことを考えていたでしょう。

